

「新しいエネルギー社会の実現に向けた技術開発」

地球温暖化問題、電力供給不足などが懸念される中、再生可能エネルギーの活用がクローズアップされ、各種の技術が展開されています。本セミナーでは再生可能エネルギーに関する専門家を招聘して、各分野の現状と今後求められる技術要素、県の関連施策の取組および関連する企業様の取組について3回シリーズで紹介しています。

今回の第2回セミナーでは風力・水力・太陽光の取組状況や開発動向、滋賀県の関連施策などについて講演いただきます。

1. 日時 平成27年11月25日(水) 13:15~17:00
2. 場所 滋賀県工業技術総合センター 大研修室(栗東市上砥山232)
<http://www.shiga-irc.go.jp/access/>

3. 内容

(1)講演

「風力発電と水力発電にかかる大きな期待と多くの課題」 13:15~14:15

石田 雅也 氏 (アイティメディア(株) 産業テクノロジー事業部 エグゼクティブ・プロデューサー)

概要:再生可能エネルギーの中で太陽光と並んで全国どこにでも存在する資源が風力と水力である。しかし最近では太陽光発電と比べて導入量が格段に少ない。風力発電と水力発電の問題点を技術・法制度・収益性の面で検証しながら、今後の動向を展望する。

「太陽光発電の取組状況および開発動向」 14:15~15:15

柴田 肇 氏 (国立研究開発法人 産業技術総合研究所 太陽光発電研究センター 化合物薄膜チーム チーム長)

概要:太陽光発電技術の取組状況および開発動向について報告する。特に、太陽電池セルおよびモジュールの開発技術に重点をおき、発電原理の基本や発電効率の上限を支配している要因を詳しく解説し、将来の高効率化と低コスト化のために必要な技術開発要素を詳しく議論する。また、現在主流となっている結晶シリコン系太陽電池のみならず、将来に普及が期待される様々な化合物系太陽電池および有機物系の太陽電池についても、開発動向と技術開発要素を議論する。

「新しいエネルギー社会の実現に向けて(関連施策と取組事例)」 15:25~16:15

中嶋 洋一 氏 (滋賀県 エネルギー政策課 主幹)

概要:滋賀県では、エネルギーを巡る新たな状況変化に的確に対応しながら、長期的かつ総合的なエネルギー政策を推進するため、その指針となる「(仮称)新しいエネルギー社会の実現に向けた道筋」を本年度中に策定する予定である。この「道筋」の現在までの検討状況や、県のエネルギー政策の概要および県内で取り組まれている先進事例等について紹介する。

(2)相談会(質疑応答・個別相談会) 16:20 ~ 17:00

4. 参加費 無料
5. 申込方法
ホームページの申込みフォームで申込下さい。または次頁の参加申込書に必要事項を記入の上、FAXでお申込み下さい。(申込ページ URL <http://www.shiga-irc.go.jp/info/news/energy2015>)
6. 申込締切 11月20日(金)
7. 問合せ先
滋賀県工業技術総合センター 担当 深尾・中島啓 (TEL:077-558-1500 FAX:077-558-1373)

<FAX : 0 7 7 - 5 5 8 - 1 3 7 3 >

工業技術総合センター 担当 深尾・中島啓あて

交通案内 <http://www.sig.shiga-irc.go.jp/access/>



- 公共交通機関をご利用の場合
 - ・JR 琵琶湖線「栗東駅 (東口)」
(または JR 草津線「手原駅」) 下車
 - ・帝産バス「16 金勝公民館」行き -----25分 (5分)
 - ・「北の山」下車、徒歩 ----- 1分
 - ・JR 琵琶湖線「草津駅 (東口)」下車
 - ・帝産バス「113 金勝公民館」行き ----- 15分
 - ・「東宝ランド」下車、徒歩 ----- 15分
 - ・JR 琵琶湖線「草津駅」からタクシー ---- 15分
- お車をご利用の場合
 - ・名神高速道路「栗東IC」から信楽方面へ --- 5分

<第2回再生可能エネルギー技術革新セミナー>参加申込書
 「新しいエネルギー社会の実現に向けた技術開発」

申込締切 : 11月20日 (金)

<日時>平成27年11月25日 (水) 13:15~17:00

<場所>滋賀県工業技術総合センター (栗東市上砥山232)

事業所名 : _____

所在地 : _____

TEL : _____ FAX : _____

参加者氏名	所属部署・役職	e-mail

個別相談会 : 希望する ・ 希望しない (いずれかに○印)

<セミナーで質問されたい事項があれば記載下さい>

